



2023年5月12日

各位

日本マクドナルドホールディングス株式会社  
代表取締役社長兼最高経営責任者（CEO） 日色 保  
（コード番号：2702 東証スタンダード）  
問い合わせ先 日本マクドナルド株式会社  
取締役 執行役員 最高財務責任者 吉田 修子  
TEL 03-6911-6000

## 2023年12月期第1四半期連結決算状況のお知らせ

日本マクドナルドホールディングス株式会社の2023年12月期（2023年1月1日～2023年12月31日）の第1四半期期間（2023年1月1日～2023年3月31日）の連結業績につきまして、下記の通りご報告致します。

### ハイライト

- 売上高は対前年同期比で増加。既存店売上高は30四半期連続でプラスを継続
- 昨年から継続する外部環境の変化の影響を受け、営業利益、経常利益、当期純利益は減益となるも概ね想定通りの進捗
- 今後も中期計画の取り組みを始めとする各種戦略と将来に向けた投資を行い着実な成長を目指す

	2023年通期第1四半期 (単位：百万円)			
	実績	前年実績	前年比	前年比(%)
全店売上高*	188,211	171,808	+16,404	+9.5%
連結売上高	92,059	84,289	+7,770	+9.2%
連結営業利益	8,378	9,643	-1,265	-13.1%
連結経常利益	8,660	9,568	-908	-9.5%
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,284	6,116	-832	-13.6%

\*全店売上高：直営店舗とフランチャイズ店舗の合計売上高

### 2023年第1四半期 前年同期比(%)

全店売上高	既存店売上高	既存店客数	既存店客単価
+9.5%	+8.0%	+0.1%	+8.0%

2023年第1四半期は全店売上高が前年同期比164億円増加の1,882億円となりました。

営業利益は前年同期比12億円減少の83億円、経常利益は前年同期比9億円減少の86億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比8億円減少の52億円となりましたが、これは昨年から継続する原材料価格の高騰や人件費、物流費、エネルギーコストなどの上昇といった外部環境の変化の影響を受けたものであり、概ね想定通りの結果となりました。

今後も、引き続きビジネスの基盤である安全・安心の分野を徹底しながら、お客様の店舗体験と満足度の向上を目指してまいります。さらに、地域社会に貢献し、皆様に愛されるブランドとなるよう努めると同時に、通期業績見通し並びに中期経営目標の達成を目指してまいります。

以上

※この資料は兜俱樂部、東京商工会議所記者クラブ、外食産業記者会に配布しております。